

親と子のこころのほっとライン ☎075(801)1177 【相談時間】9時～16時30分
※火曜日(祝日の場合は翌平日)及び年末年始は休み
育児のこと・しつけのこと・子どもの教育など悩みを抱える方は、誰でも(匿名可)お気軽にご相談ください。秘密は厳守され、個人情報が特定されることはありません。

子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で「京都はくくみ憲章」を実践しましょう!
京都はくくみ憲章

こども相談 24時間ホットライン ☎#7333 【相談時間】24時間365日対応
ダイヤル回線、IP電話の場合は075-351-7834へおかけください。
ライオンズクラブ国際協会335-C地区協議会のもと運営しています。

ヤングケアラーとは、一般に、本人本人が病状と診断されている患者や家族の介護なども日常物に行っている子どもを指します。

京都市

PTA しんぶん
NO. 101 2022.2

発行▶京都市PTA連絡協議会・京都市教育委員会
志問合は先▶京都市PTA連絡協議会事務局 TEL:075-801-4796
京都市PTA連絡協議会 ホームページ
<https://kyoto-pta.com/>



令和3年度も、コロナ禍真っ只中。昨年度、「来年の今頃はきっと以前の状態に戻っているだろう」という予想もむなしく、状況は収束せず。新しい生活様式がすでに当たり前になってきました。

PTA活動にも影響が出てから、2年が経とうとしています。しかし、実はこのコロナ禍、PTAにとって悪いことだらけではありません。

今こそ新しいかたちのPTA

ピンチはチャンス～

変わるPTA

このコロナ禍をピンチとしてではなくチャンスと捉えて、PTAの存在意義を改めて考える機会に

PTAは、「学校の最大の応援団」として子どもたちの健全育成のために活動をするという難しく感じてしまいがちですが、**PTA活動は、誰もが楽しく参加できるはずのもの**。学校園と保護者が力を合わせ楽しく活動することが、子どもたちのためになります。

そして、実際にこのチャンスにPTA活動の内容を改革して、無理のない活動を目指すPTAが増えていきます!

改革例

- *負担が大きい行事の見直しや中止
- *プリント配布をメール配信に
- *PTA総会は書面決議に
- *必要な活動を厳選して実施
- *委員を廃止し、ボランティア制にする など



こんな事例

- *LINEなどのアプリを使用し、情報共有
- *会議はオンラインツール(ZOOMなど)を使い、集合せずに行う
- *研修会などの講習も、オンラインツールと会場参加型のハイブリッド開催(連協主催の研修会も、ハイブリッド開催しています)
- *学習会出欠やアンケートなどに京都市PTA・学校幼稚園メール配信システムのアンケート機能などを使用する など

耳寄り情報! 市P連では、教育委員会と協力して、Zoomの使い方が簡単にわかる動画を掲載しています。

<https://kyoto-pta.com/document/zoomsettings/>



昨年12月に行ったPTAフェスティバルはYoutube Live配信と会場展示と動画配信の3部構成。市P連としても、初めての試みでしたが、ライブ配信では、視聴者との双方向で活発なリアルなやり取りがありました。そして見逃し配信でもたくさんの方に見ていただけました。



今までなら、集合開催しかなく、参加者が限られていましたが、見逃し配信などを使うことで、今まで以上に参加してもらえるチャンスが増えました!

従来の対面方式でのPTA活動の良いところもあります。負担にならない範囲で保護者同士の交流や他校、他連協との交流などの機会は、これからも大事にしていきたい活動のひとつです。コロナ禍を経て、わかりやすく楽しい、持続可能なPTAを目指します。

春の短期水泳教室

- 第1期 3/25(金)・26(土)・28(月)
- 第2期 4/1(金)・2(土)・4(月)
- 第3期 4/5(火)・6(水)・7(木)

各期とも 受講料: 4,500円(税込)
定員: 先着100名
対象: 新年中以上小学生まで

申込開始: 3/3(木)

幼児・小学生コース
たっぷり30分 じっくり60分
体操 + 水泳
みんないっしょに泳ごう

大募集!

無料体験レッスン受付中

会員募集中!

<http://www.kyoto-tohsukai.jp>



(一般社団法人)日本スイミングクラブ協会水泳指導認定校
厚生労働大臣認定 健康増進施設

キョウトオホスイカイ
京都踏水会 水泳学園
公益財団法人 京都踏水会

京都市左京区聖徳院御草敷町33-5(川丸太町東へ徒歩3分南側入る)

☎075-761-1275

安心・便利な送迎バス運行中!
選べる3ルート(岩倉・上賀茂・花園方面)

小P連

洛中小学校



「洛中フェスティバル」開催
マジックショー×移動動物園

令和3年11月14日、心地よい秋晴れの下、「洛中フェスティバル」を開催しました。「洛中フェスティバル」は10年前から始まった企画で、各年度のPTAが主催します。いつもは勉強をする小学校で、子どもたちが目いっぱい楽しめる企画をするお祭りです。去年、今年とPTAや地域主催で行われるほとんどのイベントが新型コロナウイルスの蔓延により中止になりました。しかし、楽しいことをしたいという子どもたちの切なる願いが通じたのか、11月に感染状況が落ち着いたので、開催することができました。

マジックショーでは、イリュージョンや不思議なトリックで体育館が揺れそうなほど大きな拍手で盛り上がりました。グラウンドでは、移動動物園からやってきたかわいい牛やひつじ、ひよこなどたくさんの動物達とのふれあいを楽しんでもらいました。手指の消毒やマスク着用などはもちろんのこと、学年毎にグループ分けをして、ひとつのブースに人数が固まりすぎないようにするなど、感染対策もしっかりと講じました。同学年の友達と一緒に回ることで楽しさも倍増したようで、当日は大盛り上がりでした。



中止せざるを得なかった昨年度の役員さんの思いと、何としても実施して来年度以降にこの企画をつなげたい、という今年度の役員の思いが合わさって、子どもたちの笑顔がはじける、楽しいお祭りを実施することができました。やっぱり子どもの笑顔っていいですね。やってよかった！「洛中フェスティバル」！

幼P連

保護者がつながり、
安心できる子育てを



京都市立幼稚園の15園では、PTA活動を通じて保護者がつながり、安心して子育てができるように、今できることを工夫しながら様々なことに取り組んでいます。

例えば揚梅幼稚園では、昨年度から幼稚園説明会に来られた保護者に向けて、市立幼稚園の遊びを通して育み学ばずばらしさや、園生活の様子などを分かりやすく伝えるために、在園児の保護者が書いたメッセージを掲示板に貼り出しました。参加された方がこのメッセージをしっかりと読んでくださることで、入園前の不安な気持ちを解消し、安心感へとつなげることができました。また、新入園児の保護者同士が親しくなるように、自己紹介カードに「名前」「好きな遊び」「幼稚園での楽しみ」などを書いてまとめ、冊子で配布する取組も実施しました。

このように、幼稚園と保護者が連携して取り組み、保護者同士のつながりを深めることで、安心して子育てができる環境にしていきたいと思えます。



15園それぞれの
良い取組を、
幼P連でも
共有できるようにして
いきたいです。

中P連 withコロナでの活動

梅津中学校は右京区の西に位置し、二つの小学校区域から通う約400人の生徒が、「自と他を大切にできる豊かな人間性と自律して社会を生き抜く力の育成」を学校教育目標として、学業や部活動等を通して楽しく過ごしている学校です。

令和2年の当初から続くいわゆるコロナ禍の中、当中学校のPTA活動においては、昨年度、初めて運営委員等を選出せず、本部役員のみで活動を行う苦渋の決断をしました。今年度は、PTA活動を引き継いでいくためにも、運営委員等を選出し、感染状況を鑑みながら活動できる体制づくりを年度当初から進めてきました。会員の皆様のご協力により、委員の選出はできましたが、状況が変わらないため、秋までは活動できない日々が続いておりました。

そのような中、選出された委員や会員の方から、「活動が思うようにできない中であっても、少しでも生徒のために何かできないか」とのご意見がありました。学校とも連携し模索する中、令和3年12月18日(土)に「梅中 すす払い」として多くの会員の方にご参加いただき、学校内の清掃活動を実施することができました。前日からの雪と寒さの中、20名近い会員の皆さんと共に、廊下の掃除、窓ふき、そして刈り取られた雑草の回収作業などに取り組みました。今後も状況を見ながら、会員の皆さんの意見を集め、できることを考え、進めていきたいと思えます。

コロナ禍により、また、各家庭生活の多様化等もあり、従来型のPTA活動も見直す時期にきていると実感しているところではありますが、生徒が学校生活を楽しく過ごせることを第一に考え、学校とPTA、地域が連携しつつ、「持続可能なPTA活動」を引き続き模索していきたいと思っております。



3月・4月 地域力アップ

キャンペーン期間

京都市では、引っ越しの多い3月・4月を地域力アップキャンペーン期間と位置付け、地域と行政との連携のもと、自治会・町内会への加入促進をはじめ、地域力の向上に向けて取り組んでいます。

様々な地域活動の中で子どもたちは育まれています。自治会・町内会に加入して地域活動に参加しましょう！



- 子どもの見守り活動
 - 学区民体育祭
 - 防災・防犯の取組 など...
 - 自治会・町内会や地域活動の問合せ
- 新たにPTAに加入される新入園児・新入生の保護者の方にも、地域活動に参加していただけるよう、お声かけをお願いします。

京都市文化市民局地域自治推進室内
地域コミュニティサポートセンター
TEL:222-3098 FAX:222-3042
Eメール:chiikizukuri@city.kyoto.lg.jp



感染が気になる子供たちや教職員のみなさまへ 抗ウイルス 抗菌 防臭 防カビ
学校「まるごと抗菌」で快適空間をご提供します。

デルフィーノ施工3つのポイント

- 除菌清掃
より効果を高めるために机上の埃などの清掃を行います。
- 噴霧
各教室のデルフィーノ噴射を行います。
- スポットコーティング
ドアノブやパソコンのキーボード、テーブル上など、生徒たちの接触が多い箇所へ直接デルフィーノ液を試きあげて施工します。

教育現場での多数の導入実績

- 大山崎小学校様 第二大山崎小学校様 京都成章高校様 等多数。
- 抗菌コーティング直後の教室を見に行くと、新築のオフィスのような雰囲気になりとても驚きました。
 - 学校のWebサイトへの掲載や、学校説明会で話したことで、地域、保護者、生徒に対して学校生活の安心感がPRできました。
 - 例年20~30名のインフルエンザが蔓延することがあったが、導入後2名に減少。感染経路も外からの持ち込みのみで、教室内での感染拡大も見られなかった。

学校様向け特別パック

- 国・自治体等の助成金をご活用いただけます。様々なプランをご用意しております。
- | 15万円プラン(例) | 80万円プラン(例) ※通算価格:約250万円相当 |
|------------|---------------------------|
| ◆保健室 1室 | ◆普通教室 8室 |
| | ◆保健室 1室 |
| | ◆特別室 4室 |
| | ◆トイレ 12室 |
- ※数値の変更も可能です

販売代理店 (株)関広 TEL.075-212-5221 担当:片桐・西浦
〒604-0857 京都市中京区時給屋町256



総P連

30周年を迎えました

今年度、京都市立総合支援学校PTA連絡協議会が発足して30年になりました。

発足当初は養護学校で養P連という呼称でしたが、平成19年に総合支援学校へ名称変更されて、総P連となりました。総P連は、障がいのある子どもたちが学校でも地域でもより過ごしやすい環境になるようにいろいろな活動を行っています。

今回30周年を記念して、2月10日にオンラインで学習会を開催しました。市P連会長等を歴任されたご経験のある、司法書士の新家忠弘氏を講師にお迎えし、「司法書士さんに聞く 今知りたい!! わが子に必要な諸手続き」と題し、講演会を行いました。なかなか知る機会がない後見人制度などの支援制度を、メリット・デメリットも含めてわかりやすく教えていただきました。コロナ禍で大勢が集まれない中でのオンライン開催となりましたが、約110名を超える参加があり、親として障がいのある子どもの将来について関心の高さがうかがえました。

同時に30周年記念として、市内8校各校紹介と過去10年の主な活動紹介のパンフレットを作成して総P連全会員に配布いたします。

これからも総P連は、繋がりを大事に、無理のない活動を引き続き行っていきます。



高P連

「雑談」の持つ力って偉大!

何でもない時には気付かず、失ってから大切に気付くものはたくさんありますが「雑談」もその一つでした。

高P連では従来、交流を目的とした懇親会等を開催していたのですが、この状況下では開催できず、さらには年に数回の対面での会議もオンラインで必要事項を話し合う形式に変わってしまうことも多くなってしまいました。

オンライン会議では基本的に話す人以外はマイクを切って参加することが多いですよ。沈黙の時間も多くて、やはり対面での開催とは異なる空気感があるのは否めません。

オンラインって苦手だなあと思うこともあったのですが、このほど「対面で会える機会を待ってられない!」と思い立ってくださった方からご提案いただき、オンラインでの交流会に参加させていただきました。飲み物も自由、食べ物も自由、マイクは常にオン。笑い声も相づちも入りっぱなし。…楽しい。

必要事項をきちんと話し合うことはもちろん大事なことです。前後の時間に何気なく交わっていた「雑談」に与えられていたものも多かったのだと、改めて思いました。



こんな状況にでもならなければ、オンラインでの交流会なんて体験することも無かったです。コロナ禍が収束し対面での交流が再開できるようになった後も、新しく得たツールをうまく活用して、さらに気軽にPTA活動ができるようになればいいなと願っています。

京都府警察からのお知らせ

保護者、地域の皆様へ

横断歩道は歩行者優先!

車の運転時は、横断歩道の手前では、安全に停止できる速度で進行し、横断歩行者の有無を確認しましょう。

横断歩行者がいれば必ず止まり、その通行を優先しましょう。

京都府では、歩行者が横断する時は「手のひらと顔で合図をする(渡る意思を伝える)」ようお願いします。



ご家庭でも交通安全について話題にしてみてください。



はぐくみ&親まなび オンライン全市交流会

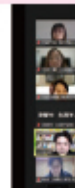


はぐくみ委員会

後日記信あり

そんな時代の中で子どもたちをどう育ててほしいのか?

AI時代→創造性を養う
SNS時代→根を持つ(オルテガ)
VUCA時代→哲学を学ぶ
人生100年時代→ジグザグに生きる
反出生主義の時代→誕生前後の哲学
パンデミック時代→実用主義
環境重視時代→倫理教育
宇宙時代→アナクシマンドロス

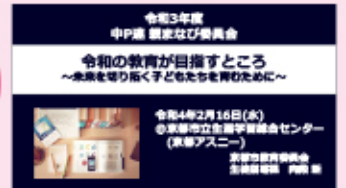


1月27日、京都市出身で哲学者の小川 仁志教授(山口大学)を講師にお招きし、「小学校、親子、そしてこれからの時代についてとことん考える」という大きなテーマについて、講演を聴き、その後、クロストークミーティングを行いました。

様々な角度から参加者の意見や思いが飛び交い、時間が足りないほど有意義な交流会となりました。

はぐくみ委員会、親まなび委員会の全市交流会の様子は、市P連ホームページにもアップされています。ぜひご覧ください!!

親まなび委員会



2月16日、生徒指導課の向段 新 副主任指導主事を講師にお招きし、現代の子どもたちを取り巻く現場で注視されている課題や問題と、「今」を生きる子どもたちを育てる中で大切なことを教えていただきました。

この閉塞感のある毎日の中で頑張る子どもたちの育ちの背中押しができるよう、活かして行きたいと思います。

京都市PTAで検索!
<https://kyoto-pta.com/>



洛和会ヘルスケアシステム
YouTube
公式チャンネル

子育てパパ・ママにオススメ

動画で分かる 子育て、健康!

その他、介護・医療などお役立ち情報公開中!



チャンネル登録はこちら



らくわ YouTube

お問い合わせ先: TEL:075(594)8488
洛和会企画広報部(アロフール)

夢、そして誇り。この街で...
洛和会ヘルスケアシステム

京都を中心に、5つの病院をはじめ、4つのクリニックや特別養護老人ホーム、グループホームなど、約170の施設を運営する、京都・滋賀・東京にまたがる医療と介護、保育の総合ネットワークです。

知っていますか？ ヤングケアラーのこと

～家族の絆を大切にしながら、必要な支援に繋げるために～

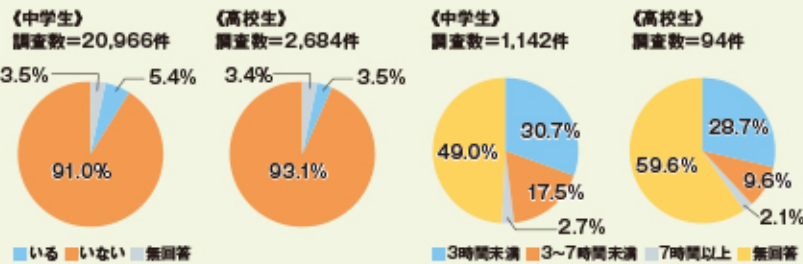
子どもたちが、家庭内等で、様々な手伝いや家族のお世話をすることは、子どもたちの成長や家族の絆を育む観点からも、大変大切なことです。

しかし、家事や家族の世話を日常的に行うことで、子ども自身が、学校へ行くことができなったり、勉強したり、友だちと過ごす時間がつくれなかったりして、心や体に負担を感じている子どもたちが存在していることが分かってきました。

こうした子どもたちのことを、『ヤングケアラー』(右表参照)として、必要な支援に繋げていくことが求められています。

世話をしている家族がいると回答したのは、中学生5.4%、高校生3.5%

平日1日あたり世話に費やす時間は、3時間未満が多いが、7時間以上も中学生が2.7%、高校生が2.1%いる(平均では中学生2.6時間、高校生2.4時間)



ヤングケアラーとは

障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている

家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている

障がいや病気のあるきょうだいの世話をし守りをしている

目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている

日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている

家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている

アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している

がん・難病・精神疾患など慢性的な病気のある家族の看護をしている

障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

厚労省HPより <https://www.mhlw.go.jp/young-carer/>

今回の調査結果でも、ヤングケアラーという言葉を知ったことがあるのは、中学生が32.1%、高校生が27.3%であったことから、まずは、**子どもにも大人にも、もっとヤングケアラーについて知ってもらうこと(社会的認知度の向上)**が必要です。

ヤングケアラーについて多くの人に知ってもらい、正しく理解してもらうために、学校や各支援機関にポスターやリーフレットを掲示するとともに、京都市の広報媒体を活用した情報発信を行います。

また、**ヤングケアラーの存在を早期発見し、適切な支援に繋げる**ため、子どもにとって身近な学校の先生や支援者等向けの研修を行うとともに**子ども本人が相談しやすい環境づくり**を進めます。

身近で困っているヤングケアラーがいたら、下記の相談窓口を教えてください。

相談先 児童相談所 相談専門ダイヤル **0120-189-783** | こども相談 24時間ホットライン **#7333** | **ダイヤル回線、IP電話は 075-351-7834**

※お住まいの各区役所・支所保健福祉センター等でも相談受付しています。

京都市PTA連絡協議会

市P連ホームページ 続々更新中!!

11月に新たにオープンした市P連のホームページでは、市P連からのお知らせをはじめ、各連協の取組紹介等も行っています。

保護者に役立つ情報があるはず!?!
ぜひご覧ください!!

PTAしんぶんもあるよ〜♪

京都市PTA連絡協議会ホームページ <https://kyoto-pta.com/>

京都市PTA連絡協議会 令和4年度 PTA子ども保険のご案内

PTA自転車保険をリニューアル

POINT1 今年度より補償拡大!!

学校・通学中・自宅等で貸与されたノートPC・タブレットを破損させた。

- お茶をこぼした。
- 誤って落とした。
- カバンの中で画面が割れていた。

これで解決

注目!! 学校や友達等から貸与されたノートPC・タブレットの破損も個人賠償責任補償特約*で補償します!

POINT2

自転車等による事故で法律上の賠償責任が発生した。

- 歩行者にケガをさせた。
- 停まっている車にぶつかった。

これで解決

お子様・ご家族の自転車等事故も個人賠償責任補償特約*で補償します!

* 法律上の賠償責任の範囲

さらに 令和4年度から Web申込に対応! スマホで簡単!

(市P連HPからお手続きサイトへのアクセスも可能です)

3月31日(木)までの申込

4月1日(金)～12月31日(土)の申込

この保険は各ご家庭から直接お申込みいただくものです。保険の内容等のお問合せについては学校等ではなく下記までお願いします。

京都府 保険代理業協同組合 〒602-8144 京都府京都市上京区丸太町通黒門東入る善慶町 536-1元待賢小学校3階

0120-670-022 [受付時間:月～金 AM9時～PM6時]

※お電話の際は、「京都市PTA連絡協議会の保険」のお問合せであることをお伝えください。

泣いていてもかましまへん!

WE♡

泣いてもかましまへん!

地下鉄各駅の有人改札付近、京都府施設、区役所・支所子どもはくみ室にて

京都限定ステッカー配布中!

スマホ・パソコンに貼って、笑顔とともにママ・パパにエールを!

WEラブ赤ちゃんプロジェクト 京都

京都府子育て環境日本一推進会議 × 961mm × 67mm

「WEラブ赤ちゃん」ラッピング市バス

お披露目イベント

サバナハ木さん、浅越ゴエさんがやってくる!

市バス運転席に座って、記念写真を撮ろう!

(右下のQRコードより事前申込・抽選制:20組) 申込受付:2月25日(金)～3月6日(日)まで

入場無料

令和4年 **3月21日(月・祝)** 13:00～14:00

京都市役所前広場にて

「WEラブ赤ちゃん」キーホルダー・サイズステッカーがもらえる!

まゆまる、赤ちゃんも来るよ!

京ちゃん

主催:京都府子育て環境日本一推進会議(京都府健康福祉部こども・青少年総合対策室内) 電話:075-414-4602

※新型コロナウイルス感染症の状況により、出演者及び内容が変更・中止となる場合があります。御来場前に、京都市ホームページで確認願います。

令和4年 **3月21日(月・祝)** 13:00～14:00

京都市役所前広場にて

入場無料

「WEラブ赤ちゃん」キーホルダー・サイズステッカーがもらえる!

まゆまる、赤ちゃんも来るよ!

京ちゃん

主催:京都府子育て環境日本一推進会議(京都府健康福祉部こども・青少年総合対策室内) 電話:075-414-4602

※新型コロナウイルス感染症の状況により、出演者及び内容が変更・中止となる場合があります。御来場前に、京都市ホームページで確認願います。